

やらずに後悔したくない。 前向きさが自分を成長させるはず



愛用のパソコンと、後輩にもらった便利なToDoリスト帳。実はアナログ人間なので書き出した方が頭にはいります

田端 あやのさん(25歳)
ネットエージェント株式会社

埼玉県出身。拓殖大学商学部経営学科卒業。システムエンジニア志望で就活するが断念。新たに企画職をめざしネットエージェント株式会社に入社。3年目の現在、管理部企画課で新人教育から展示会・セミナー・販促活動企画まで幅広い業務で活躍中。



田端さんの とある1日のスケジュール

- 7:30 起床
- 10:00 出社(フレックス制)
1日のスケジュールを確認
- 10:30 後輩と情報共有&
仕事の進め方をアドバイス
- 11:00 ニュースサイト等で情報収集
メルマガのネタ集めも
- 12:00 昼食
- 13:00 作業
今日の優先事項から着手
- 13:30 社内打ち合わせ
- 16:00 作業
チラシ制作やセミナー企画等
- 18:00 退社
- 19:30 大切なプライベートタイム
友人と夕食&おいしいお酒
- 21:00 帰宅
- 24:00 就寝

ネットエージェント株式会社
墨田区江東橋4-26-5
東京トラフィック錦糸町ビル9F
[TEL] 03-5625-1243

2000年6月、ネットワークセキュリティを専門に行う企業として設立。同年発表のオリジナル製品「PacketBlackHole」がネットワーク上の全ての情報を記録する装置として官公庁や大手企業を中心に導入されているほか、独自のファイアウォールも発売。インターネット経由の不正アクセス対応策や情報漏洩対策などのサービスをはじめ、ネットワークセキュリティのリーディングカンパニーとして世の中のニーズに応える新たなサービスを創造・提供している。



失敗を乗り越えるポジティブさが印象的。
「挑戦」というほど気負わず、いろいろなことをやってみて」という言葉に勇気をもらいました。

手掛けた企画を形にする喜びひと つひとつ成功体験が成長の糧に

2年目からは新人教育を任せられ、さらに自社セミナーや販促キャンペーンの企画などにも携わっています。自分を成長させたいから、新しい仕事のチャンスを与えられたら、迷いなく「やります!」。不安もあるけれど、やらずに後悔するより、やつて失敗して後悔するほうがいい。そう思えるのは頼れる先輩たちのおかげかもしれません。私も後輩が動きやすい環境を作つてあげたいと思っています。

私の場合、3年間の小さな成功体験が積み重なって今の自分がいると感じます。たとえば、新人教育のカリキュラムについて「優秀な新人が定着する土台を作ったのは田端さんだね」と評価していたこと、自分で「デザインしたチラシをこれいいね」と言ってもらえたこと…。どの企画も実現までには何度もダメ出しを経験。だから、たまに讃められるうれしく、また頑張ろうと思います。(笑)

失敗のたびに凹んだけれど 終わった後はきっと笑える

苦労しているのは理系の壁。社内は理系の工、endi

ニテがほとんどで、理屈を交えてきっちり話す人が多いため、後輩とのコミュニケーションが大変でした。でも、自分たちで企画を形にする喜びが、必ずやる意欲をもたらしてくれました。だからこそ、失敗しても諦めずに、また頑張ろうと思えるのです。



メルマガの作成も業務の一つ。IT関連の話題をわかりやすい言葉で解説しています

人生は一度きりだから、なんでも やってみないと損ですよ!

社会人になつて成長したと思うのは、人の話を直に聞くようになつたこと。「私はこう思う」だけではなく、いつまでも自分の中の100%が最大にしかならない。いろいろな人の意見をきけば、200%にも300%にもレベルを上げられる気がつきました。これから社会に出る人たちには、「挑戦」というほどには気負わなくていいから、とにかくいろいろなことをやってほしい。仕事つてやらないとわからないことはばかり。人生は一度きり。やらないと損ですよ!

企画職

自社の製品やサービスを出展する展示会の運営をはじめ、販促キャンペーンや自主セミナーの企画、運営、各種営業支援など業務内容は幅広い。企画課の仕事は会社全体に関わるので、他の部署との連携が大切となる。関係者との打ち合わせで忙しく社内を駆け回ることも、販促用のチラシやプロモーションキャンペーイベントなど、頭の中で考えたことが実際にモノとして出来上がったり、実現したりする面白さが企画職の魅力だ。

やりがいを感じるのは、なに?
自分にとつては「企画」だった

企画職をめざしたきっかけは、就職活動に迷い自分がやりたいことをもう一度見つめ直したこと。大学のゼミナールで企画やプレゼンを体験したときのやりがいを思い出し、それを仕事でも味わいたいと思ったのです。その後、企画職を募集していたネットエージェント株式会社と出会い、入社しました。入社した私を待っていたのが、新卒採用プロジェクトのリーダーという大役。就職活動を終えたばかりの私ならではのアイデアが求められました。そこで私が企画したのは、就職説明会の「ぶっちゃけ座談会」。このときの説明会をきっかけに入社してきた後輩もいます。自分の企画を実現させ、1年目から大きなやりがいを感じることができたのは幸せでした。



失敗を乗り越えるポジティブさが印象的。
「挑戦」というほど気負わず、いろいろなことをやってみて」という言葉に勇気をもらいました。